



INTERNATIONAL RELATIONS

# 国際関係学部

国際関係学科

国際言語文化学科

CAMPUS GUIDE BOOK



2026

INTERNATIONAL



静岡県立大学法人

静岡県立大学  
UNIVERSITY OF SHIZUOKA



## 国際関係学部は小さな地球

多様な地域、言語、専門分野を豊富にカバーするミニチュア版の地球へようこそ！  
静岡の地から世界と未来への扉をひらく主役はあなたです。



### 01. 充実した地域研究

Renowned Area Studies Experts



国境を越えて人や物、情報や文化が活発に移動・交流し、IT技術の発展によりグローバル化が進展する一方で、世界各地で貧富の格差や民族対立、地域紛争がますます激化しています。ダイナミックに変化する国際社会の課題に応えるために、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、ロシア、中東、アフリカ、オセアニアなど多様な地域研究、およびその前提としての語学教育に力を入れています。



### 02. 徹底した少人数教育

Small Classes

大人数大教室のマスプロ教育ではなく少人数クラスが中心となります。さらに3・4年次には数名から十数名の少人数による「ゼミナール」で専門分野に集中して取り組むことによって、自分の関心を発し深めます。これによって高い専門性と多角的視点を両立させていきます。



### 03. 洗練された教養人の 育成と地域への貢献

Sophisticated Intellectuals and Local Contribution



多面的な思考力と深い洞察力を兼ね備えた教養ある人材の育成。これこそが国際関係学部のミッションです。こうした人材の育成が、不透明で複雑な国際社会の未来を切り拓いていくものと確信しています。また、教員・学生それぞれの活動を通して、地域とのつながりを深め、社会への貢献に努めています。



### 04. 多彩な研究分野

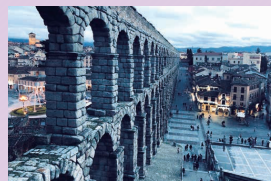
Diverse Perspectives and Interdisciplinary Fields

ひとくちに地域研究といっても、地域の現状分析から、その母胎としての歴史・文化・言語の研究に至るまで様々あります。国際関係学部は、思想・文学、言語学、歴史学、人類学、社会学、政治学、経済学や法律学など人文社会科学系の諸分野を広くカバーしています。本学部では、複雑化と不透明化が進む現代社会での問題理解に必須となる分野横断的で多面的な思考を養うことができます。



### 05. 活発な海外交流

Dynamic International Collaboration



オハイオ州立大学、モスクワ国立国際関係大学、ブレン経済工科大学、リール政治学院、バリエドリード大学、ボアジチ大学、フィリピン大学、浙江大学、延世大学との間では交換留学・単位互換が行われています(中面参照)。外国の状況や社会問題について関心をもった学生が、現地の大学に留学して状況を肌身で知ることによって問題の理解を深めています。国際関係学部は今後もさらに海外の大学との協力体制を充実させていきます。

#### 取得できる免許・資格

- 高等学校教諭一種免許状(英語または国語)
- 日本語教員養成課程・単位修得証明書
- 社会調査士

## MESSAGE 学部長メッセージ

### 世界への扉をひらく

国際関係学部長 細川 光洋

世界はいま、大きな転換期を迎えています。国際関係はますます複雑化し、貧富の格差の拡大や地域紛争、民族対立、地球温暖化などさまざまな課題を生み出しています。そのような状況のなかで、それぞれの地域の言語や文化、歴史を理解し、それらを尊重しながら、地球規模の視点で具体的な課題に取り組むことが求められています。異文化理解の第一歩は、まず自分自身や自らの地域社会を知ること。国際関係学部では、多文化共生社会の実現など、地域の課題にも取り組み、「地域から世界を見、世界から地域を見る」ことのできる複眼的な思考を持った人材の育成を目指しています。キャンパスには世界の国々からの留学生がともに学び、交換留学や語学留学、海外研修などで実際に海外で勉強する機会も多くあります。皆さんの知的な好奇心でAwayな環境に挑戦し、世界への扉をひらいてください。



国際関係  
学科

貧困、紛争、環境、人権等、  
地域と地球の問題の  
解決を探究力を育てる

学科別  
ブリッジ科目

## 基礎① アカデミック・リテラシー

## 基礎② 英語コミュニケーション力

## 基礎③ 地域実践力

(地域言語+地域研究・フィールドワーク)

## 基礎④ 学部基礎力

## 基礎① アカデミック・リテラシー

学科別  
ブリッジ科目国際言語文化  
学科

文化と言語の多様性を理解し、  
国境を越えて人と人をつなぐ  
架け橋となり得る力を育てる

## 基礎的な教養

1年次では、本の読み方、レポート・論文の書き方、プレゼンテーションの方法、クリティカル・シンキング、データ・資料の探し方や読み方、調査の方法など、大学での学びに必要で、社会に出てからも役立つ基本的な能力・スキルを少人数授業で身につけます。

## 興味・関心の拡大、専門分野への準備

2年次には、学科別のブリッジ科目を学ぶことで、自分の興味・関心の幅を広げるとともに、3年次からの専門プログラムにつなげるための基礎を作ります。なお、ブリッジ科目とは基礎教育と専門プログラムとの間を橋渡しすると同時に、同じ学科の異なる専門プログラム間の橋渡しにもなる学科別の科目です。

## 興味・関心の探究

3年次には、専攻する専門プログラムを決めるとともに、ゼミを選択し、興味・関心を持った分野について掘り下げ、その取り組みの成果を卒業論文としてまとめます。関心に応じて、専攻する専門プログラム以外のプログラムの科目を履修することもできます。

ゼミナール・  
研究室案内▶

ゼミ・卒業研究

ゼミ・卒業研究

## 充実した英語教育

学生が英語でプロジェクトを実施する  
PBL English  
ネイティブ教員による必修科目

## 多様な必修地域言語

フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、  
中国語、韓国語、フィリピン語、  
日本語(留学生)から一言語を履修



## 基礎教育

専門課程での学びが必要とされ、社会に出てからも通用する、  
国際人としての基本的スキルを磨きます。

基礎① アカデミック・  
リテラシー

学知の森に分け入りながら、読む力、書く力、  
調べる力、発表する力を育む。

科目(一部) コンピューター・リテラシー、社会調査法  
入門、日本語教育学、日本文学研究、国際  
政治入門ほか

基礎② 英語  
コミュニケーション力

課題に取り組むことで実際に使える  
実践的英語力を鍛える最先端の英語教育。

科目(一部) フレッシュマンイングリッシュ、英語コミュニ  
ケーション、英会話、英作文、英語プレゼン  
テーション、英語アクティブラーニングほか

## 基礎③ 地域実践力

地域の言葉・文化・現場を学ぶことで  
世界の特定の地域で活躍できる力を育む。

科目(一部) 中国語、韓国語、フィリピン語、ドイツ語、フ  
ランス語、ロシア語、スペイン語、日本語、  
現代アメリカ論、現代ヨーロッパ論ほか

## 基礎④ 学部基礎力

国際関係学部での学びのスタートアップに  
必要な基礎と教養の力を身につける。

科目(一部) 人類と文化、国際関係論、日本文化論、  
ことばと心理、国際政治学ほか

## 専門プログラム

問題関心に応じて深く学ぶ専門プログラム

【国際関係学科】社会科学(専門①～③)などの視点から社会の課題を追究します。【国際言語文化学科】言語(専門④)・地域研究(専門⑤～⑧)を通じて、文化を深く学びます。

## 専門① 国際公共政策

法学、政治学、経済学の3つのアプローチから国際  
社会の現状を捉え、未来の政策を構想する力を養う。

科目(一部) 国際法、国際経済法、国際組織法、行政  
法、安全保障論、日本外交論、比較政治  
論、アメリカ政治外交ほか

## 専門② 国際開発

国際開発を学ぶことを通じて  
広い視野と現場感覚を備えた実践力を育む。

科目(一部) 援助プログラム評価論、開発金融論、開発  
経済学、多国籍企業論、国際経営論、開発  
人類学ほか

## 専門③ 共生社会

他者を理解し尊重する対話から、  
共生社会への道を切り拓く。

科目(一部) マイグレーション論、ナショナリズム論、多  
文化共生論、異文化コミュニケーション、  
共生の社会学、家族論ほか

専門④ グローバル・  
コミュニケーション

英語と日本語、二つの言語の探究を通して、  
グローバル・コミュニケーションのあり方を考える。

科目(一部) コミュニケーション論、比較言語論、異文  
化コミュニケーション、英語表現法、英語  
音声学、英米語学特殊研究ほか

## 専門⑤ 比較文化

複眼的な視点から  
多様な社会と文化を読み解く。

科目(一部) 比較文化論、比較文化特殊研究、英米文  
化論、英米文学史、英米の社会と文化、英  
米文学特殊研究ほか

## 専門⑥ 日本研究

近代日本の国家観・社会観の根拠にある、日本文化の  
人間観・意識観・死生観などについての学びを深め、  
文化圏からグローバル化時代を支える人材となる。

科目(一部) 日本古典文学研究、日本近代文学研究、  
日本文学特殊研究、日本書論論、比較日本  
文化論、日本宗教思想研究ほか

## 専門⑦ アジア研究

現代アジア(ロシアを含む)の諸問題に  
対する専門的な知見を多角度から学ぶ。

科目(一部) アジア地域協力論、現代アジア交流論、現  
代アジア社会論、中国社会論、現代中国の  
諸相、東南アジア社会論ほか

## 専門⑧ ヨーロッパ研究

古くて新しいヨーロッパ、  
多様性と共同性のヨーロッパを探究する。

科目(一部) 地中海文明、キリスト教史、ヨーロッパ現  
代史、国際思想史、ドイツ文学論、ドイツ文  
化論ほか



| 学 科         | 入学定員 | 募集人員 |         |    |      |          |
|-------------|------|------|---------|----|------|----------|
|             |      | 一般選抜 | 特別選抜    |    |      |          |
|             |      | 前期日程 | 学校推薦型選抜 |    | 帰国生徒 | 私費外国人留学生 |
| 国 際 関 係 学 科 | 60   | 42   | 14      | 4  | 若干名  | 若干名      |
| 国際言語文化学科    | 120  | 84   | 28      | 8  | 若干名  | 若干名      |
| 計           | 180  | 126  | 42      | 12 | 若干名  | 若干名      |

| 区分                              | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 |                                          |     |        | 個別学力検査等 |                                                                  |     |
|---------------------------------|--------------------|------------------------------------------|-----|--------|---------|------------------------------------------------------------------|-----|
|                                 | 教科                 | 科目名等                                     |     | 配点     | 教科等     | 科目名等                                                             | 配点  |
| 一般選抜<br>前期                      | 国語                 | 「国語」                                     | 必須  | 200    | 外国語     | 英語コミュニケーションⅠ、<br>英語コミュニケーションⅡ、<br>英語コミュニケーションⅢ、<br>論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ | 200 |
|                                 | 地理                 | 「地理総合,地理探究」「歴史総合,日本史探究」                  | から1 | 200    |         |                                                                  |     |
|                                 | 歴史                 | 「歴史総合,世界史探究」「地理総合/歴史総合/公共」               |     |        |         |                                                                  |     |
|                                 | 公民                 | 「公共,倫理」「公共,政治・経済」                        |     |        |         |                                                                  |     |
|                                 | 数学                 | 「数学Ⅰ,数学A」                                | から1 | 140/60 |         |                                                                  |     |
|                                 | 外国語                | 「英語(リスニング含む)」「ドイツ語」<br>「フランス語」「中国語」「韓国語」 |     |        |         |                                                                  |     |
|                                 | [3教科3科目]           |                                          |     | 600    | 合計      |                                                                  | 800 |
| 大学入学共通<br>テストを課す<br>学校推薦型<br>選抜 | 国語                 | 「国語」                                     | 必須  | 200    | その他     | 志望理由書、調査書、推薦書<br>面接<br><br>(注)募集は静岡県内の高等学校                       | 300 |
|                                 | 地理                 | 「地理総合,地理探究」「歴史総合,日本史探究」                  | から1 | 200    |         |                                                                  |     |
|                                 | 歴史                 | 「歴史総合,世界史探究」「地理総合/歴史総合/公共」               |     |        |         |                                                                  |     |
|                                 | 公民                 | 「公共,倫理」「公共,政治・経済」                        |     |        |         |                                                                  |     |
|                                 | 数学                 | 「数学Ⅰ,数学A」                                | から1 | 140/60 |         |                                                                  |     |
|                                 | 外国語                | 「英語(リスニング含む)」「ドイツ語」<br>「フランス語」「中国語」「韓国語」 |     |        |         |                                                                  |     |
|                                 | [3教科3科目]           |                                          |     | 600    | 合計      |                                                                  | 900 |



## Open Campus

オープンキャンパス

国際関係学部のオープンキャンパスは学生が中心となり企画・運営を行っています。模擬授業、在学生による大学生活(授業・課外活動・留学)・受験に関する案内・相談など、国際関係学部がよくわかる企画を予定しています。



詳しくはWebサイトへアクセス! ▲

### ■ ご案内(大学所在地・交通)



#### ● 静岡までのアクセス

- 東京から：東京→静岡 約1時間
- 大阪から：新大阪→静岡 約2時間
- 名古屋から：名古屋→静岡 約1時間

(いずれも「新幹線ひかり号」を使用した場合)



#### ● 最寄り駅から草薙キャンパスへのアクセス

##### 【草薙キャンパス】

###### 徒歩

JR「草薙駅」南口(県大・美術館口)、または静岡鉄道「県立美術館前駅」  
静岡鉄道「草薙駅」から徒歩15分

###### バス(静鉄バス)

JR「草薙駅」南口(県大・美術館口)バス停から  
草薙団地行き(三保草薙線)で「県立大学入口」下車、徒歩5分  
\*平日の午前のみ、「県立大学前」下車が可能(下車0分)